

# 令和7年度第二回文京区交通安全協議会 議事録

日 時：令和8年3月23日（月）午後2時より  
場 所：文京シビックセンター24階 第一委員会室

出席者：

## 【委員】

|                         |           |
|-------------------------|-----------|
| 文京区長                    | 成澤 廣修     |
| 文京区土木部長                 | 小野 光幸     |
| 文京区議会議長                 | 市村 やすとし   |
| 文京区議会副議長                | 高山 泰三     |
| 文京区議会建設委員会委員長           | 松平 雄一郎    |
| 文京区議会文教委員会委員長           | 上田 ゆきこ    |
| 文京区教育委員会教育長             | 丹羽 恵玲奈    |
| 国土交通省関東地方整備局東京国道事務所長    | 本田 卓（欠席）  |
| 東京都第六建設事務所所長            | 萩原 功夫     |
| 警視庁富坂警察署長               | 山下 憲一     |
| 警視庁大塚警察署長               | 安達 清人     |
| 警視庁本富士警察署長              | 神永 信哉     |
| 警視庁駒込警察署長               | 花木 晃      |
| 東京消防庁小石川消防署長            | 三村 達也     |
| 東京消防庁本郷消防署長             | 山口 至孝（欠席） |
| 富坂交通安全協会会長              | 青柳 保之     |
| 大塚交通安全協会会長              | 酒巻 雷太     |
| （大塚交通安全協会副会長 平原 篤 代理出席） |           |
| 本富士交通安全協会会長             | 加藤 高身     |
| 駒込交通安全協会会長代理            | 小林 義道     |
| 文京区町会連合会会長              | 諸留 和夫     |
| 文京区商店街連合会会長             | 清水 恵一     |
| 文京区立小学校校長会代表            | 杉本 謙（欠席）  |
| 文京区立中学校校長会代表            | 江熊 秀昭（欠席） |
| 文京区立小学校PTA連合会代表         | 佐藤 重雄     |
| 文京区立中学校PTA連合会代表         | 福田 卓矢     |
| 文京区私立幼稚園連合会会長           | 佐藤 良文     |
| （貞静幼稚園園長 富田 敦 代理出席）     |           |
| 文京区女性団体連絡会会長            | 千代 和子     |
| 文京区高齢者クラブ連合会代表          | 小林 一夫     |
| 文京区民生・児童委員協議会代表         | 中嶋 博（欠席）  |

## 【幹事】

|                      |       |
|----------------------|-------|
| 文京区企画政策部広報戦略課長       | 横山 尚人 |
| 文京区総務部総務課長           | 畑中 貴史 |
| 文京区区民部区民課長           | 木村 健  |
| 文京区アカデミー推進部アカデミー推進課長 | 吉本 眞二 |

文京区福祉部高齢福祉課長  
文京区福祉部障害福祉課障害福祉課長  
文京区土木部管理課長  
文京区土木部道路課長  
文京区土木部みどり公園課長  
文京区資源環境部環境政策課長  
文京区教育委員会教育推進部教育総務課長  
文京区教育委員会教育推進部教育指導課長  
文京区教育委員会教育推進部児童青少年課長  
国土交通省関東地方整備局東京国道事務所建設専門官  
東京都第六建設事務所管理課長  
警視庁富坂警察署交通課長  
警視庁大塚警察署交通課長  
警視庁本富士警察署交通課長  
警視庁駒込警察署交通課長  
東京消防庁小石川消防署警防課長  
東京消防庁本郷消防署警防課長

瀬尾 かおり（欠席）  
永尾 真一  
橋本 淳一  
村岡 健市  
高橋 彬  
武藤 充輝  
熱田 直道  
山岸 健  
日比谷 光輝  
菊池 信久（欠席）  
丸 友文  
中藤 大樹  
青木 政博  
秋田 恵  
三浦 秀一郎  
永堀 誠（欠席）  
岡崎 信吾

#### 会議次第：

- 1 開会
- 2 報告事項
  - (1) 令和7年文京区内交通事故発生状況 (資料第1号)
  - (2) 令和7年秋の文京区交通安全運動の実施結果概要 (資料第2号)
- 3 審議事項
  - 令和8年春の文京区交通安全運動の実施について (資料第3号)
- 4 閉会

#### 配付資料：

令和7年度第二回文京区交通安全協議会資料 一式

- ① 会議次第
- ② 資料第1号 令和7年文京区内交通事故発生状況
- ③ 資料第2号 令和7年秋の文京区交通安全運動の実施結果概要
- ④ 資料第3-1号 令和8年春の文京区交通安全運動の実施について
- ⑤ 資料第3-2号 令和8年春の文京区交通安全運動実施要領
- ⑥ 文京区交通安全協議会規約
- ⑦ 文京区交通安全協議会委員名簿
- ⑧ 文京区交通安全協議会幹事名簿
- ⑨ 座席表
- ⑩ 交通安全情報紙

## 議事要旨（案）

### 1 開会

橋本幹事（文京区土木部管理課長。以下「事務局」）により開会

成澤会長（文京区長）より挨拶

委員の皆様には、日頃より文京区の安全対策にご協力頂きまして誠にありがとうございます。

さて、令和7年の区内における交通事故件数は444件、死傷者数は490件と前年に比べて事故件数は23件、死傷者数は14件の減少という結果になりました。この数年、区内の事故件数死傷者数は横ばいまたは微増という状況が続いておりましたので、昨年減少傾向に向かって何よりと思っております。これもひとえに皆様の日頃からの御尽力のたまものと厚く御礼を申し上げます。

また、前回の協議会以降ですが、昨年11月9日に、大塚警察署管内で交通死亡事故ゼロ1年間、本年3月8日に富坂警察署管内で交通死亡事故ゼロ3年間を達成されました。重ねて感謝申し上げますとともに、この記録が更新されますよう、強く願っております。

本日は、令和7年の交通事故状況及び秋の交通安全運動の実施結果をご報告し、春の交通安全運動の実施内容についてご審議を頂きます。道路交通法の改正によりまして、4月1日からは自転車等の違反行為に対し、交通反則通告制度、いわゆる青切符の導入が始まります。区民の皆様の関心も非常に高いと思いますので、新たな制度の周知等についてもご協力をお願い申し上げます。

今後も区民一人一人の交通安全意識を向上させ、安全で安心な地域社会を目指し、本区の交通安全対策に皆様の一層の力添えをお願いして、開会に当たりましての御挨拶といたします。どうぞよろしくお願いたします。

### 2 報告事項

#### (1) 令和7年文京区内交通事故発生状況（資料第1号）

・事務局より資料第1号の説明

【質疑】

【富田委員（貞静幼稚園園長）】

最近、電動自転車でもスピードの出るマウンテンバイクのようなものもありますが、区内の歩道が大分整備されている関係で、歩道をかなりのスピードで電動のマウンテンバイクのような自転車が走った場合、この区分の中で自転車扱いになっているのでしょうか。

【事務局】

事故の原因となった自転車が、普通自転車に分類される場合には、統計上も自転車となります。ただ、お話がありましたように、かなりのスピードで走るような自転車の場合には、可能性として自転車という分類ではなくて、原付以上の区分に分類される可能性もありますので、そうした場合には分類上は自転車ではなく、原付の区分になるものかと思えます。

#### (2) 令和7年秋の文京区交通安全運動の実施結果概要（資料第2号）

・事務局より資料第2号の説明

【質疑】

【上田委員（文京区議会文教委員会委員長）】

資料2号については、多くの色々な整備や講習、広報を実施いただいていることに、関係者の皆様に感謝申し上げたいと思います。

広報等の評価についてですが、前も申し上げたと思いますが、配布数や参加人数と

いったアウトプットだけではなく、せっかく1号のほうで事故状況を分析されているので、事故の減少や行動変容といったアウトカムで評価していくことをしてはどうかと思いますし、そういう検証を今後どのようにされるのか、あとは1号で分析された事故の発生傾向を踏まえて、ターゲットを絞った対策を効果検証とあわせて考えていかれても良いかと思いますが、お考えを伺いたいと思います。

【事務局】

ご質問の一つ目、様々な交通安全の取組みをアウトカムでどう評価していくかについてですが、様々な取組は目標としては交通事故を減らすということを目標としているわけですので、それに向けて様々な取組を行っているところでございます。したがって、アウトプットとして数を捉えることも大事だと思いますが、やはり交通事故そのものを減らしていくというところに向けて、関係機関とともに、取り組んでいくことが大事であると思っております。

二つ目のターゲットを絞った対策等につきましてのご質問ですが、交通事故の様々な統計などを見ますと、見えてくるものもあるかと思っております。例えば、自転車による事故が文京区の場合、区内の交通事故の4割ぐらいを占めているというところで特徴として挙げられるということ、それから中身を年齢別に見ていくと、30代から50代が多いというような傾向が捉えられるというところから、自転車の安全利用に対しては、こういった世代にターゲットをある程度絞って啓発をしていくことが、効果としては見込めるのではないかと考えております。

そういったところから、後ほどもご説明、ご紹介させていただきたいと思いますが、令和8年度には新たな取組としまして、そういった世代に届くような、交通安全の啓発を行うための動画の制作なども考えておまして、そういったことも目標としては、最初に申し上げたような、交通事故を減らしていく、そこに向けて取り組むものというところがございます。

### 3 審議事項

#### 令和8年春の文京区交通安全運動の実施について（資料第3号）

- ・事務局より資料第3号の説明

【質疑】

【上田委員（文京区議会文教委員会委員長）】

この反射材についてですが、2028年がラジオ体操100年ということで、年明けにこのリフレクターを配っていただいて、毎日リュックにつけて通勤しているのですが、この協議会で、夜間は白っぽい服を着たほうが良いとか、ランニングシューズに反射材が付いているやつにしましょうとか教えていただいて、なるべくそういうふうにしております。この反射材は事故防止に効果があると思いますが、付けているのを見かけることもありますし、夜間にランナーが付けて光っている様子も見かけますが、このラジオ体操協会のリフレクターを付けている人はあまり見かけなくて、例えば、着用が進んでいるところとまだあまり認知、周知が進んでないところがあるというふうに思います。

デザイン面で、日常使いしやすいものもあると思いますが、まだ少ないと思っております。今後、啓発品などを作成される際には、若い世代とかにも受入れられるようなおしゃれなデザインとかを活用したり、そういう関連商品が色々あると思います。

私も走るときに、そもそも光るものなど、そういう安全対策グッズのようなものが日常的に使われるような啓発をしていかなければと思いますが、お考えを伺えればと思います。

また、やっていくとは書いてありますが、具体的にどのような形で行われるご予定か伺えますでしょうか。

【事務局】

一つ目の反射材用品の啓発品等での利用ということでございますが、警察署で様々な行われている交通安全のイベント等においては、様々な種類の反射材をグッズとして用意され

ていまして、それは大人から子供まで使えるような、汎用性の高いものを用意されているので、そういったイベントなどでは、周知と着用の促進ということが、今も進められているところです。かわいいものや身につけやすいものなどもたくさん用意されていますので、そのあたりは警察署において、様々な工夫をされているのかと思っております。

二つ目のご質問は、一つ目と関連するかと思いますが、反射材用品の効果は非常に高いものでありますので、日常的に身に付けるということが大事だと思いますので、身に付けるのがよりスマートであるとか、そういうようなポイントも大事になってくるかと思っております。今後の啓発においては、そういった観点も含めて着用の促進というものを推進していくことが必要だと思っておりますので、関係機関とともに、取り組んでいきたいと考えております。

【諸留委員（文京区町会連合会会長）】

今のお話ですが、靴のかかどにつける小さなものがありますが、ヘルメットを着用しなさいとなっているわけですから、必ず自転車に乗るときはヘルメットをかぶるような癖をつけるのと、ヘルメットにつけられるようなものを考えてみたらどうかと思います。

【事務局】

反射材用品は様々なやり方があると思いますので、いろいろな啓発活動の中で、お配りするような機会があるとしたら、区もそうですし、警察ほか関係機関と相談しながら、様々な工夫をしてヘルメットにつけるものも含めて検討していきたいと考えております。

【福田委員（文京区立中学校PTA連合会代表）】

1点教えていただきたいのですが、実施についてのところの3ページの3番の(3)、小型原動機付自転車利用者というところで、シェアリング事業者等との連携を含めと入っていますが、具体的にどういうふうなことを連携されるということになるのでしょうか。

あともう一つ、利用者のほうなのですが、文京区内は大学が結構あると思いますが、大学との連携は何か考えているのでしょうかというその2点です。

【事務局】

一つ目のシェアリング事業者との連携についてですが、具体的な取組としては情報交換を頻繁に行っておりまして、最近ではシェアリング事業者が行っている安全対策の取組の状況と、様々な取組が目指すところの目標などについての意見交換を行っております。事業者のほうでは、様々な交通安全対策をいろいろ工夫しながらアップデートしているところを聞いておりまして、例えば、乗る前には交通ルールのテストを必ず行うであるとか、そういったユーザーの意識を変えていく取組であるとか、あとは警察などとも連携しながら注意喚起ですとか、危険運転を行った者に関しては、警察とも情報連携しているというようなことも聞いております。

そういった様々な取組を、区としても聞きながら、特定小型原動機付自転車の利用者に対する啓発について区として何ができるかというところは、考えていくこととしております。

それから二つ目の区内の大学との連携でございますが、今のところ具体的な取組というものはないのですが、例えばシェアリング事業者と意見交換していく中では、リアルな場で交通安全の啓発をしていきたいというような意見交換をしておりますので、そういったリアルな場でやるとしたら、一つの候補としてはユーザーがいると思われるような世代、具体的には大学生のいるような場を会場としてやっていくとか、そういったことの検討が今後、状況によってはしていくものになるかというふうには考えております。

【佐藤委員（文京区立小学校PTA連合会代表）】

この交通安全実施要領というところで、私も小学校の会長を務めましていろいろと携わる場が増えて、こういったご尽力いただいているところで、非常にうれしく思っている一方、この報告の1号であった事故の統計のところ、居住区分が区外のほうが過半を占めるというところで、区民に対する意識づけというのは非常に有効かと思っている一方で、

区外の方々の事故が多いという状況を踏まえて、こういった交通安全運動というところを文京区の中だけではなく、来てる方の事故が多いという結果をもとに、どうとらえてどういう対策をしているのかなというところをお聞きしたいのが1点です。

あともう1点が、富坂警察署さんの安全情報で4月1日から施行される青切符の件ですが、こちら重点項目に入っていますが、何となくこの実施要領的には同じトーンでなじんでしまっていて、文京区内の各警察署で、例えばこういうビラを一齐に配るとか、何か考えているものがあるのかというところなんです。こういうのは目にする機会が多ければ多いほど、意識づけにはなるのかと思っていますので、これが富坂警察署管内だけの話なのか、文京区の警察署管内全部実施いただけるのかとか、小学校の中でもそういう意識づけでビラが配られるのか、考えをお聞かせいただければと思います。

#### 【事務局】

一つ目の区外の人も含めた交通安全の啓発についてですが、文京区を通過するときに事故に遭うようなケースが全体の半数以上を占めているというようなことになると思っております。それを防ぐために何が必要かとなると、一人一人の交通安全意識を高めていくことは第一にあります。それに加えて、文京区としてできることを考えたときに、交通安全施設を必要などころに必要な対策を行うということです。

道路が安全に通行できるような環境を引き続き作っていくということですか、あと道路環境によっては、より具体的に注意喚起が必要な場面もあるかと思っておりますので、そういったところは地元の方の意見を聞きながら、例えば交通安全の看板を付けたり、具体的な注意喚起のメッセージとともに看板を付けたり、幕を張ったり、そういうような取組も行っておりますので、そういった意識啓発とあわせて、道路を通行するときにも、安全に気をつけるためにはどうすればいいのかというのが分かるような取組みを引き続きやっていくことが大事かと思っております。

二つ目のご質問の青切符についてですが、事前に委員の方から説明してほしいというご意見がありましたので、富坂警察署で作られているものをお配りしております。こちらについては後ほどご説明させていただきますけども、4月1日に新しい制度が始まるという機会をきちんととらえて、周知することは大事だと思っておりますので、区においても公式SNSなどを使って、4月1日の前後のタイミングでお知らせして、そこに意識を向けていただくことは行いつつ、それを踏まえながら、4月以降も周知ということをやっていきたいと思っております。後ほどご説明をさせていただきます予定ですが、新しく交通違反が作られたということではなく、交通違反は変わりませんが、違反した後の手続が変わるところが今回の改正点になりますので、そこを正しくご理解していただくような啓発の仕方が大事かと思っております。

## 4 その他

事務局より次の点について説明

- ・自転車への交通反則通告制度の導入について
- ・令和8年度の本協議会の予定について
- ・本区の新たな取組み（自転車安全利用の啓発のためのショート動画制作）について

## 5 閉会

成澤会長による閉会